

# 萩ジオパーク

## 推進協議会だより vol.108

萩ジオパーク推進協議会

| 2024年2月29日発行 |



〒758-0041

山口県萩市大字江向602 萩・明倫学舎本館2階

☎ 0838-21-7765 📠 0838-25-7767

✉ geo@city.hagi.lg.jp

🌐 https://hagi-geopark.jp

📘 https://www.facebook.com/HagiGeoProject



## 第3回「大地の日」を開催しました

2月11日に、第3回の「大地の日」を開催しました。

スタート直後は雨が降るスッキリしない天候でしたが、それでも多くの皆さんにお越しいただきました。今回も、野外会場「大地の遊びひろば」では焚火を囲んでの外遊び、室内会場「こども地球の学校」では工作やゲームで萩の大地や地球に親しんでいただきました。

毎回驚くことですが、市外から来られる方の多いこと！3分の1から半分ぐらいの方が、車で1時間以上かかるような遠方からわざわざお越しくださいました（なんと今回は広島からお越しの方も！）。嬉しいですね。

月1回ペースでミニイベントを行うという初めての試みでしたが、出展者にとっては試行錯誤の機会や経験を積む機会となって、関わった皆さんがそれぞれ成長できた実感があります。また、来場者の中にはリピーターの方も何組かおられ、ジオパークを切り口に人が集う空間として育ち始めたような気がしています。

この「大地の日」は、3月10日（日）に会場を変えて山口市阿東で開催します。また、4月以降も続けていきたいと思っていますので、遊びに来ていただくのはもちろん、ご出展もお待ちしています！



### 次回予告！

「大地の日 in 阿東」

日時：3月10日（日）10:00～15:00

場所：三谷ふれあいセンター

（旧三谷小学校、山口市阿東生雲東分1221）

内容：デイキャンプ体験、レンタルサイクリング、化石レプリカづくり、火山実験など

## 第18回 JGN全国研修会 in 糸魚川



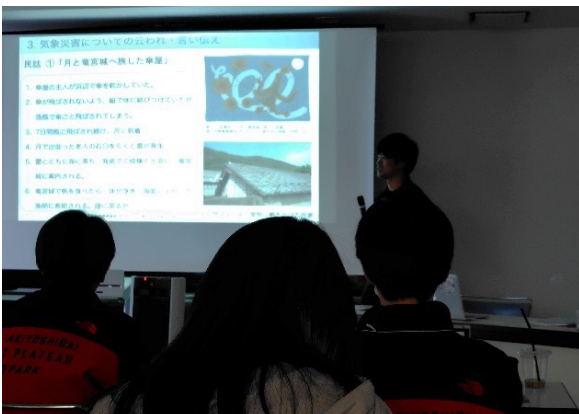
2月7日～9日の3日間、新潟県糸魚川市にて第18回 JGN 全国研修会 in 糸魚川に参加しました。今回のテーマは「地質物品の保護と販売」で、糸魚川ジオパークにおけるヒスイの取扱いを例に研修が行われました。糸魚川市はヒスイの産地として有名で、糸魚川のヒスイは約5億年前に生成されたと言われています。人々の暮らしとの結びつきは縄文時代まで遡り、市内にある長者ヶ原遺跡では、ヒスイの加工場があった形跡が残っています。それから、市民にとってはとても身近なもので、散歩中に見つけて拾ったり、大きなヒスイは庭や玄関に置いてあるそうです。



そんな糸魚川ヒスイですが、2009年、糸魚川市が世界ジオパークの審査を受けた際に問題となります。なぜなら、ジオパーク理念に基づく保全のあり方の中に地質物品の販売禁止が明記されているからです。糸魚川市にとってヒスイは特産品であり、それを加工、販売を生業としている人も多くいます。世界ジオパークに認定されるためにも、ヒスイをどのように取り扱っていくか、生業としている人たちとどう折り合いをつけていくか、そしてこの先、糸魚川世界ジオパークとしてどうしていくか？という事例を学び、グループワークや関連施設の見学がありました。

萩ジオパークでは地質物品の販売は行っていないので、現時点で直結する内容ではありませんが、他のジオパークがどういった取り組みの中でどんな問題に直面しており、その乗り越え方を学び、同じ問題でなくても、直面した時の考え方や手法について勉強になりました。

## JGN中四国近畿ブロック研修会



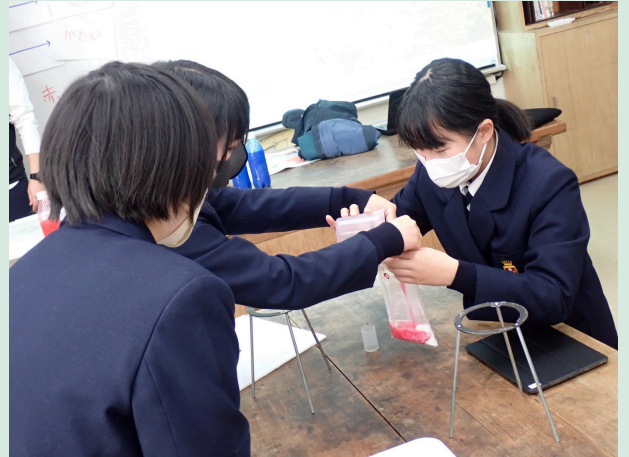
2月13日・14日、三好ジオパーク構想推進協議会主催の中四国近畿ブロック研修会に参加してきました。今回の研修は、各ジオパークで発生した代表的な気象災害と地域の中でのいわれや言い伝え、気象災害に関する取り組み状況などについてそれぞれのジオパークが事前に調べ、それを発表し、「中四国近畿ブロック気象災害MAP」へ落とし込むというものでした。当職からは自然災害伝承碑から天保申歳洪水をとりあげたほか、平成25年7月に起こった集中豪雨などについて説明し、取り組み状況については氾濫を繰り返す阿武川と萩の城下町の共生が萩ジオパークを代表するプログラムとなっていることなどを説明しました。中四国近畿ブロックはエリアが広く様々な気象災害が起こっており、それぞれいわれや言い伝えが残っていることや、様々な取り組みが行われていることを知るいい機会となりました。交流会では、活動状況や課題などについて楽しく意見交換をすることができました。今年度は萩ジオパークから当職1名の参加となりましたが、来年度は皆さんも参加してみませんか。



## 萩光塩学院中学校 (1月30日、2月20日)

萩光塩学院中学校の1年生の授業として1月19日に大地を学ぶ意義をお話しましたが、それに続いて1月30日に火山についての学習を行いました。火山実験も交えて、火山の仕組み、萩の火山の特徴や人々の暮らしとの関わりを学んでいただきました。

2月20日には1～3年生全員に向けて「防災」をテーマに講演をしました。ジオパークならではの切り口で、大地の活動は「災害」になる一方で「恵み」を得るために必要なものでもある、ということをお伝えしました。



## 大井小中学校 (2月15日)



今年度、大井小中学校には7月に中学生の総合学習の時間、9月と10月には小学6年生の総合や理科の時間に出前授業をしましたが、2月15日に再び呼んでいただき、小学6年生に向けてこれまでの集大成となるような「自然と人の関わり」についての授業をしました。6年生には合計で4回も会い、1コマだけでは伝えきれないようなジオパークの視点を深く共有できたように思います。2月13日には、学校がお世話になった地域の皆さんが集まる「感謝の会」にも招待していただき、素敵な色紙をいただきました。

## 学校にジオパークを

萩ジオパークでは、毎年多くの小中学校からご依頼をいただき、出前授業や野外活動をさせていただいてきました。ご依頼の内容は学校や先生によって様々ですが、数年前に比べると「ジオパークとは？」や「地学の授業を」という内容よりも、文化や産業、防災をテーマに呼んでいただく機会が増えました。

「大地と人のつながり」に着目し、自分と地球との関わりを実感してもらうことを大切にしてきたことが成果として現れているように感じています。また、今回の萩光塩学院中学校や大井小中学校のように1年間で何度もご依頼をくださる学校も増えてきましたし、異動した先の学校でも呼んでくださる先生も何人もいらっしゃいます。時間がかかる地道な活動ではありますが、地域や子どもたちの未来のために、先生方と一緒に取り組むを続けていきたいと思っています。



## 大地と人のつながりを学んでいただきました

2月14日には、JA紫福女性部の皆さんに呼んでいただき研修を行いました。紫福といえば、長沢台や紫雲山、羽賀台、鍋山など、小さな火山がひしめく地域です。農業が盛んな地域であり、世界遺産である大板山たたら製鉄遺跡など古くからの人々の暮らしに触れることができる地域でもあります。そんな紫福の人々の営みと大地のつながりについてお話ししました。恐竜時代の巨大火山と萩焼、たたら、日本酒の関係、小さな火山の大家族「阿武火山群」と農業、漁業の関係などを実験を交えてご紹介し、軟水硬水の飲み比べも加えて、体験てんこ盛りの内容で大いに盛り上がりました。

## in Shibuki



＼ 参加者募集！ ／

## 3/10体験活動サポーター養成講座を開催します

体験学習を通して他者との関わり方を実践で学び、様々なプログラムをサポートできる力を身に付ける講座です。講座終了後、希望者には「萩ジオパークサポーター」として体験プログラムやイベントで活躍していただきます。

**【内容】** 同日開催の「大地の日」で体験プログラムの運営をサポートしながら、実践的に他者との関わり方、寄り添い方を学びます。

**【日時／会場】** 3月10日（日）9:30～15:30／

阿東三谷ふれあいセンター（旧三谷小学校、山口市阿東生雲東分1221）

**【講師】** 北澤良太 氏（一般社団法人いいなみ自然学校理事）

**【受講料／定員】** 無料／6名

**【申込み】** Webフォームまたは電話

（萩ジオパーク推進協議会：0838-21-7765）にて受付



## モドロ岬見学ツアー・ガイド研修

2月20日に阿武町のABUキャンプフィールドにお邪魔して、モドロ岬見学ツアーのガイド研修会を行いました。阿武町奈古の海岸では、水玉模様のモドロ岬を始め、約1億年前の地球の活動が生み出した様々な色や模様の地層が断崖絶壁となって絶景を生んでいます。それを船上から楽しんでいただこうと、数年前から何度かクルージングイベントを開催して専門員がガイドを務めてきましたが、案内できる人を増やそうということで企画されたのが今回の研修です。

景色の背景にある地球の営み、そしてそれと人々の営みとのつながりについて学んでいただいたのち、小道具や体験などの“話す”以外のガイド手法の大切さを知っていただきました。

ABUキャンプフィールドは3月で2周年を迎え、記念イベントが3月16 - 17日に開催されます。その一環で、16日（土）にモドロ岬見学ツアー（要予約）も実施されるということですので、興味のある方は参加されてみてはいかがでしょうか。

### 「ABU CAMPFIELD 2周年祭」

**【日時】** 3月16日（土）、17日（日）

**【会場】** ABUキャンプフィールド（道の駅「阿武町」隣接）

**【内容】** 阿武町を感じる体験イベント、あぶの恵みアウトドアマーケットなど。

詳しくはWebサイトをご確認ください。

**【問い合わせ】** ABUキャンプフィールド（電話：08388-2-3000）



## 3月の予定

○ geoとも（萩ジオ友の会） 3月16日（土）9：30～15：30 内容：川に沿って萩三角州を歩こう～浜崎から玉江橋まで～ 主催・問い合わせ：geoとも 桂（0838-21-7173）、中西（080-8747-9383）

● 大地の日in阿東 3月10日（日） 場所：三谷ふれあいセンター 10：00～15：00 内容：1ページ参照 主催・問い合わせ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）

● ミュージアム連携キックオフMTG 3月12日（火）～14日（木） 内容：エリア内の文化施設等と連携した取組みの協議 問い合わせ：萩ジオパーク推進協議会（0838-21-7765）